

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)森永製菓芝浦ビル建替計画	階数	地上7F
建設地	東京都港区芝浦1丁目-13-16	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域	平均居住人員	390人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年01月 予定	評価の実施日	2022年11月20日
敷地面積	3,329 m <sup>2</sup>	作成者	三誠株式会社 小川香織
建築面積	2,058 m <sup>2</sup>	確認日	2022年11月30日
延床面積	15,611 m <sup>2</sup>	確認者	(株)竹中工務店 高橋 史哲



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 3.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Qのスコア = 4.0**

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.1

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.2

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.5

#### LR 環境負荷低減性

**LRのスコア = 4.1**

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.5

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.8

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		<b>その他</b> 特になし。
<b>Q1 室内環境</b> 開口部はT-2性能 加湿機能を有し、かつ50%の湿度 事務室に換気量が35m <sup>3</sup> /h・人を超えることを確保します。	<b>Q2 サービス性能</b> 1人当たりの執務スペースが12㎡以上。 屋外露出ダクトにはガルバリウム鋼板を使用 非常用発電設備・無停電電源設備を備えている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 植栽により、良好な景観を形成している。 室外機: GL+10m以上の位置に設置
<b>LR1 エネルギー</b> BPI=0.75。BEI=0.47。 自然換気システムが計画されている事。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGSとOAフロアを使用している	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率60% 適切な量の駐車スペースの確保

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される